

令和7年度デジタルナビゲーター養成研修企画提案コンペにかかる質疑応答

No.	参照先	質問内容	回答
1	兵庫県ホームページ内、DX人材の育成・確保 https://web.pref.hyogo.lg.jp/kk51/dx_jinzai.html	「令和7年度実施予定」と記載されている各研修について、カリキュラムをご共有いただることは可能でしょうか。 特に、今回のご提案内容に含まれている、eラーニング、実践研修、指導者養成研修につきまして、詳細をご共有いただけますと幸いです。	兵庫県ホームページ内、「DX人材の育成・確保」の研修計画に記載の内容以上のカリキュラムは作成していない。 https://web.pref.hyogo.lg.jp/kk51/dx_jinzai.html
2	仕様書(P6) (3) 調達要件 エ 発表会	発表会について、1回あたり「6時間程度」と記載されていますが、タイムテーブル等、開催に関して現時点での想定をご教示ください。	各グループによる取り組みの発表を行い、その後、今後の計画を策定することを想定しています。もしくは、各個人による発表を行ったうえで、今後の計画を策定することを想定しています。
3	(3) 調達要件 ア 動画研修	研修受講者は県職員300以上、デジタルナビゲーターの総数は550人とあるが、最終的な視聴者数は、何名程度となる予定でしょうか。	各所属から1名ずつ、合計300名が視聴する予定です。なお、550人が受講できる環境を整備できた場合は、最大で550名が視聴する想定です。
4	(3) 調達要件 イ DX実践研修	庁内で使用しているRPA、ノーコードツールの具体的な名称を教えていただけますでしょうか。	庁内で使用しているRPAおよびノーコードツールの名称は以下のとおりです。 RPA : WinActor、Power Automate ノーコード : kintone
5	(3) 調達要件 イ DX実践研修	研修は2時間程度、上限30人程度とありますが、研修は1クラス30名のみの実施となり、複数クラスでの開催は無いという認識でよいでしょうか。	ご認識のとおりです。
6	(3) 調達要件 ウ デジタルナビゲーター指導者養成研修	研修1回あたり2時間程度、上限20人程度で5日間程度とありますが、研修は1クラス20名のみの実施となり、複数クラスでの開催は無いという認識でよいでしょうか。	ご認識のとおりです。
7	養成研修仕様書 P4/P6	【研修回数について】 養成研修仕様書P4において【表1 調達一覧】に各研修の数量が記載されているが、 P6のデジタルナビゲーター指導者養成研修の詳細には、【研修一回当たり二時間程度】【研修は、5日程度】、また発表会の詳細においても【1回あたり6時間程度】と記載されている。 デジタルナビゲーター指導者養成研修については、全5回の研修で1回としているのでしょうか。また、発表会に関しても、複数回実施を検討されているとの認識でよろしいでしょうか。	デジタルナビゲーター指導者養成研修については、ご認識のとおり、全5回の研修をまとめて1回として扱っています。 発表会については、複数回の実施は検討していません。
8	養成研修仕様書P5	【動画研修について】 ・動画提供にあたり、MP4に変化しての提供は可能でしょうか。 ・その際は、県のplatform等にて動画を視聴できるようにしていただくことは可能でしょうか。	MP4形式での動画提供は可能です。 また、県のプラットフォームを活用し、動画を視聴できるようにすることも可能です。
9	養成研修仕様書 P6	【業務使用ツールについて】 養成研修仕様書P6の【DX実践研修】の詳細において、【RPAやノーコードツール等を利用している県の業務環境を踏まえ】との記載があるが、実際使用しているツールをご教示ください。	庁内で使用しているRPAおよびノーコードツールの名称は以下のとおりです。 RPA : WinActor、Power Automate ノーコード : kintone
10	養成研修仕様書 P6	【DX実践研修 人数および回数について】 DX実践研修は、希望制（上限30名）の1回限りの研修という認識でありますか。 もしくは、希望者数が30名超の場合は、同様の内容を複数回実施という認識でありますでしょうか。	ご認識のとおり、DX実践研修は希望制（上限30名）で、1回限りの実施を予定しています。 なお、複数回の開催は現時点では想定していません。
11	養成研修仕様書P6	【デジタルナビゲーター指導者養成研修について】 仕様書P6のデジタルナビゲーター指導者養成研修の詳細において、【研修1回あたり2時間程度上限20人程度】【研修は5日程度】との記載があるが、こちらに関して、20名に対し全5回（最大）の内容異なる講義を実施するのか、もしくは、同様の講義を最大100名（1回20名×5回）に対し行うのかどちらを想定されていらっしゃいますでしょうか。	20名を対象に、全5回（最大）で内容の異なる講義を実施する想定です。
12		【参加者人数確定する時期について】 DX実践研修やデジタルナビゲーター指導者養成研修に参加される人数については、どのくらいの時期に確定するかを目安で構いませんのでご教示いただけますと幸いです。ある程度確定している場合は、教えていただけますでしょうか。	参加人数は令和8年1月末までに確定する予定です。 なお、上限の20名を大幅に超えることはない見込みです。

令和7年度デジタルナビゲーター養成研修企画提案コンペにかかる質疑応答

No.	参照先	質問内容	回答
13	養成研修仕様書 P9 条項（2）	<p>【知的財産権の取り扱いについて】</p> <p>【ア 著作権等の帰属】について、受託者が当該著作権を使用する場合、県と別に定める使用契約を締結するものと明記されているが、こちらはその都度契約を締結しなければならないのか。それとも、一度締結すれば、永久的に使用が認められるのか。</p> <p>既存資料や講座内容を使用する際、著作権についての取り決めを変更する余地はありますか。</p>	<p>使用契約に利用範囲を明示し、その必要な利用期間において、使用を許諾する内容を想定しています。</p> <p>なお、【ア 著作権等の帰属】は本業務で作成された成果物を対象としており、既存資料や講座内容の取り扱いについては、仕様書「3 留意事項（5）疑義の解釈」に基づき、別途協議により定めます。</p>
14	仕様書 第2基本事項1事業の目的	本研修にご参加予定の職員の皆様について、これまでに受講された DX 関連研修の種類や内容がございましたら、差し支えない範囲でご教示いただけますでしょうか。	これまでに、ICT・データ利活用に関する研修や、情報セキュリティの概要に関する研修を受講しています。
15	仕様書 p.4 1 事業の目的	各研修の対象者を選定されるにあたり、階級や職務内容等で想定されている条件や基準がございましたら、併せてご教示願います。	各研修の対象者は、デジタルナビゲーターのうち管理監督職を除く一般職員を想定しています。 (デジナビは監督職も含む、研修受講は基本的に一般職員)
16	仕様書 p.4 1 事業の目的	各研修の受講対象者につきまして、選定方法は希望制・所属長の任命制・その他の方法のいずれを予定されているのか、具体的な方法をご教示いただけますでしょうか。	全ての研修において選定方法は希望制を予定しています。
17	仕様書 p.4 ア 動画研修	動画研修の受講者数について、最小 300 名、最大で 550 名となる可能性があるという理解でよろしいでしょうか。	ご認識のとおりです。
18	仕様書 p.4 ア 動画研修	動画研修の修了状況（修了・未修了）を把握するにあたり、管理画面等の閲覧環境をご用意する必要がありますでしょうか。	必須機能として管理画面の閲覧環境を用意する必要はありません。
19	仕様書 p.5 イ DX 実践研修	「RPA やノーコードツール等を利用している県の業務環境」につきまして、現在県内で運用されている具体的なツールの名称をご教示いただけますでしょうか。（WinActor、Copilot、kintone、DX Suite など）	府内で使用しているRPAおよびノーコードツールの名称は以下のとおりです。 RPA : WinActor、Power Automate ノーコード : kintone
20	仕様書 p.5 イ DX 実践研修	DX 実践研修の受講者につきまして、後続の「デジタルナビゲーター指導者養成研修」への参加も今回想定されているのか、対象者の位置づけについてご教示いただけますでしょうか。	DX実践研修の受講者については、後続の「デジタルナビゲーター指導者養成研修」への参加を想定していません。 本研修は、指導者養成研修を受講しないものの、実践的な経験を積みたい職員を対象としています。
21	仕様書 p.5 イ DX 実践研修	「RPA やノーコードツール等を利用している県の業務環境を踏まえ、活用方法や実務課題の解決を含む実習形式の研修を実施すること。」について、県で現在運用されている具体的なツールを使用した演習を想定されているのか、また使用を希望されるツールがあれば併せてご教示いただけますでしょうか。	県で導入しているツールを活用し、実務課題の解決方法を学ぶ研修は想定しています。 ただし、ツールの操作方法を習得するための研修は想定していません。
22	仕様書 p.6 ウ デジタルナビゲーター指導者養成研修	伴走支援をより密に実施するため、リアルタイムでの情報共有が可能なコミュニケーションツール（例：Microsoft Teams）の利用を想定しております。県庁内で既に導入されているツールの有無、また当該ツールを利用することが可能かどうか、ご教示いただけますでしょうか。	県では Microsoft Teams を既に導入しており、当該ツールを利用することができます。
23		<p>【貴庁で使用中のツールについて】</p> <p>貴庁ではどのようなRPAやノーコードツール、AIツールを導入されているのかご教示をお願いいたします。</p> <p>（全庁的に導入しているツールに限らず限定的に導入されているツールでも結構です）</p>	<p>府内で使用しているRPAおよびノーコードツールの名称は以下のとおりです。 RPA : WinActor、Power Automate ノーコード : kintone</p>
24	貴庁「DX人材育成・確保方針」 https://web.pref.hyogo.lg.jp/kk51/dx_jinzai.html	<p>【デジタルナビゲーターについて】</p> <p>(前提)</p> <p>貴庁「DX人材育成・確保方針」によるとデジタルナビゲーターは令和6年7月頃に推薦されたと確認しております。</p> <p>(質問)</p> <p>デジタルナビゲーターの任期はございますか。</p> <p>また、デジタルナビゲーターに推薦されたことにより人事異動や配置転換上考慮されていることがありますから併せてご教示お願ひいたします。</p>	<p>デジタルナビゲーターの任期は1年間です。 毎年、各所属から1名以上が選出され、任命されます。</p> <p>なお、推薦による人事異動や配置転換については、特段の考慮は行っていません。</p>

令和7年度デジタルナビゲーター養成研修企画提案コンペにかかる質疑応答

No.	参照先	質問内容	回答
25	・貴府「DX人材育成・確保方針」（概要版） https://web.pref.hyogo.lg.jp/kk51/dx_jinzai.html ・仕様書P5	【デジタルナビゲーターについて】 (前提) 貴府「DX人材育成・確保方針」によるとデジタルナビゲーターの人数は（各所属1名/計300名）の記載がございましたが、本研修仕様書によるとデジタルナビゲーターの総数が550名と記載されています。 (質問) 人数が300名から550名に増加している点について、令和7年度に人員の追加があったためでしょうか。	デジタルナビゲーターは、毎年各所属から1名以上を選出しています。 令和7年度は、複数名を選出した所属があったため、総数が550名となっています。
26		【デジタルナビゲーター導入効果について】 令和6年より各所属にデジタルナビゲーターが配属されたことによる具体的な効果や、業務課題改善事例がありましたら可能な範囲で具体的にご教示をお願いいたします。 例) デジタルナビゲーターが課内へ呼びかけ〇〇の課題があることを整理し、デジタルスペシャリストへ相談の上、〇〇ツール導入に至ったことにより効率化が図れた 等	・所属内のペーパーレス化と電子決裁の推進にあたり、デジタルナビゲーターが課内でメリットを周知したこと、ペーパーレス化の進展と電子決裁率の向上につながりました。 ・公用車の予約を紙で行っていた業務について、デジタルナビゲーターがkintoneを活用して予約システムを構築したこと、ペーパーレス化が実現しました。
27	・貴府「DX人材育成・確保方針」（概要版） https://web.pref.hyogo.lg.jp/kk51/dx_jinzai.html ・仕様書P5	【動画研修の視聴対象者について】 (前提) 仕様書には、「研修受講者は県職員300以上とすること。なお、県のデジタルナビゲーターの総数は550人である」との記載があります。また、貴府ホームページ内、「DX人材の育成・確保」において掲載されている「令和7年度（予定）研修」のeラーニングの対象者は「希望者」との記載がございました。 (質問) 研修の動画研修の対象者はデジタルナビゲーターに限らず、一般職員も含め広く募集されるという認識でよろしいでしょうか。 300人以上の範囲であれば、動画研修視聴対象者についても企画提案内容でご提案しても良いかを含めてご回答をお願いいたします。	動画研修の受講対象者は、デジタルナビゲーターのみを想定しています。 デジタルナビゲーターの総数は550名ですが、各所属から1名以上が受講できるよう、受講者数は300名から最大550名程度を見込んでいます。
28		【DX実践研修について】 研修対象者はデジタルナビゲーターのみならず、一般職員も含め広く公募されるという認識でよろしいでしょうか。また、デジタルナビゲーター指導者養成研修と重複してご受講いただく可能性もございますでしょうか。	DX実践研修の対象はデジタルナビゲーターのみを想定しています。 また、デジタルナビゲーター指導者養成研修を受講した職員が本研修を受講することは想定しておりません。 本研修は、指導者養成研修を受講しないものの、実践的な経験を積みたい職員を対象としています。
29	仕様書P6	【デジタルナビゲーター指導者養成研修について】 (前提) 仕様書：デジタルナビゲーターが自部局に持ち帰って同様の研修を実施できるようにすることを意図した研修内容にすること (質問) 研修の目的は、「自部署の職員に対し、研修の講義内容を単に再現すること」ではなく、「職場の実務課題について指導者として解決を牽引し、職員が自律的に行動できるように導くこと」と認識しておりますが、相違点がございましたらご教示いただけますでしょうか。	ご認識のとおりです。

令和7年度デジタルナビゲーター養成研修企画提案コンペにかかる質疑応答

No.	参照先	質問内容	回答
30	仕様書P. 7 https://web.pref.hyogo.lg.jp/kk51/dx_jinzai.html	<p>【デジタルナビゲーター指導者養成研修後の報告書内容について】 (前提) 研修後、「デジタルナビゲーターが指導者としてのスキルを身に着けることができたか確認できるような」研修効果を確認できる実施完了報告書のご提出が必要であると認識しております。</p> <p>これに対し、デジタルナビゲーターが指導者としてDXを推進していくために必要なスキルを習得できたかどうかを、個人別および研修対象者全体で定量的にご報告できる簡易的なサーベイのご提案も検討しております。 (質問) 本研修の効果測定をされる上で、「有効性」「独自性」の観点で理想的な形式や方法がございましたらご教示お願いいたします。</p> <p>例) 定量的な研修効果の測定を希望する/次年度の育成の参考とするために指導者として次にどのようなスキルを強化すべきかについて提案を希望する等</p>	幅広いご提案をいただけるよう、具体的な希望はお示しません。
31	・貴府「DX人材育成・確保方針」 https://web.pref.hyogo.lg.jp/kk51/dx_jinzai.html	<p>【現在実施済みの「スキルレベルの把握」について】 (前提) 貴府ホームページ内、「DX人材の育成・確保」ではスキルレベルの把握にサーベイを導入されている記載がございました。</p> <p>(質問) こちらは全職員共通の人材類型に応じたスキルマップを元にしたサーベイでしょうか。あるいはDX人材類型を基にした、DX推進スキルやITスキルに特化したサーベイでしょうか。</p>	DX推進スキルやITスキルに特化したサーベイを実施しています。